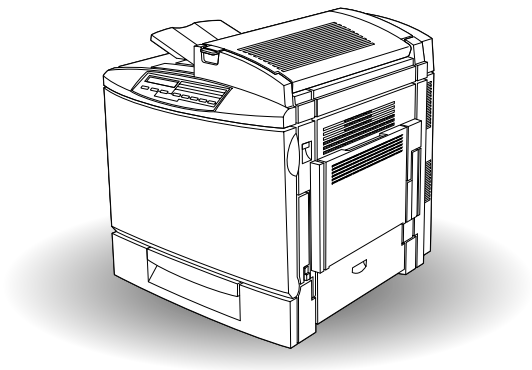
EPSON

LP-3000C
メンテナンスガイド

4012341-00

Printed in Japan 00.xx-xx

C01

もくじ

用紙が詰まったときは 1

用紙詰まりのメッセージ 1

操作パネルのメッセージと用紙詰まりの発生位置 2

用紙の取り出しの注意 3

ジャムBの場合 4

ジャムC1/C2の場合 7

ジャムAの場合 10

ジャムDMの場合 13

用紙のセット 15

用紙カセットへの用紙のセット 15

用紙トレイへの用紙のセット 18

特殊紙への印刷について 20

ハガキ 20

封筒 22

厚紙 24

不定形紙 25

ラベル紙 26

OHPシート 27

操作パネルのメッセージ 29

ステータスメッセージ 29

ワーニングメッセージ 30

エラーメッセージ 31

主なエラーメッセージの対処方法 32

消耗品のご案内 35

消耗品の寿命について 36

定期交換部品について 37

転写ベルトユニット 37

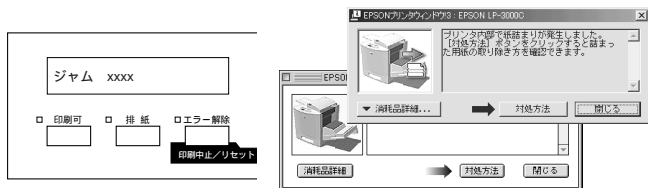
定着ユニットキット 37

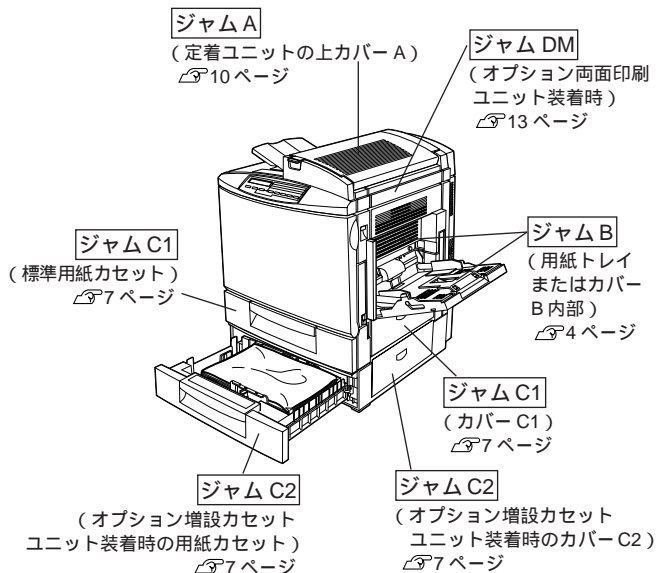
給紙ローラのクリーニング 38

用紙が詰まったときは

用紙詰まりのメッセージ

用紙詰まりが発生した場合、どこで用紙が詰まったかを示すメッセージが操作パネルの液晶ディスプレイやEPSONプリンタウィンドウ!3 のウィンドウに表示されます。

- ディスプレイメッセージの XXXX の部分には、用紙詰まりが発生した箇所が表示されます。用紙詰まりが複数箇所で発生している場合、XXXX の部分には最大 4 箇所まで表示されます。
- EPSON プリンタウィンドウ!3の場合は、対処方法 ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順が表示されます。メッセージに従って詰まった用紙を取り除くことができます。

用紙が詰まった場所をメッセージで確認し、詰まった用紙を取り除いてください。詰まった用紙を取り除き、用紙カセットやカバーを閉じると、用紙詰まりの発生したページから、印刷を自動的に再開します。

操作パネルのメッセージと用紙詰まりの発生位置

用紙の取り出しの注意

詰まった用紙を取り除くときは、次の点に注意してください。

- 用紙が破れてプリンタ内部に残らないよう、用紙に無理な力をかけずにゆっくりと引っ張って取り除いてください。
- 用紙を取り除く際に、破れた用紙がプリンタ内部に残ってしまった場合、また本書に記載の方法で取り除くことができない場所に用紙が詰まった場合は、無理に取り除こうとせずに、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店に連絡してください。
- プリンタ内部には、高温になっている箇所があります。「高温注意」を示すラベルが貼付してあるところには触れないよう注意してください。
- 用紙詰まりのエラー状態は、用紙を取り除いた後、用紙詰まりが発生した箇所のカバーやユニットを開閉することで解除されます。
  用紙カセットや用紙トレイから用紙を引き出して取り除いた場合、エラー状態を解除するために、カバーＢを一度開閉してください。
- 排紙口から用紙を引っ張って取り除くことはしないでください。必ずプリンタの上部のカバーＡを開けて取り除いてください。

用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、見えない場所で紙詰まりが発生している可能性がありますので、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店へご相談ください。

ジャム B の場合

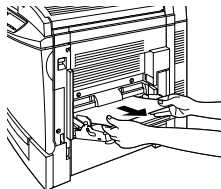
用紙トレイの給紙口またはプリンタの右カバー B の内側で用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルのディスプレイ	ジャム B
EPSON プリンタウィンドウ!3	プリンタ内部で紙詰まりが発生しました。

用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を取り除いてください。

用紙トレイの確認

用紙トレイから給紙した場合は、用紙トレイに用紙が詰まっていないか確認してください。

1 詰まっている用紙を、図のようにゆっくり引き抜きます。

2 用紙が残っている場合は、セットし直します。

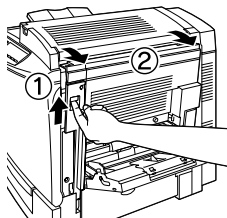
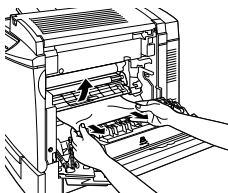
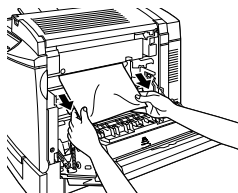
ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、右カバー B を開閉することで解除されます。

詰まった用紙が見つからない場合は、次へ進んでください。

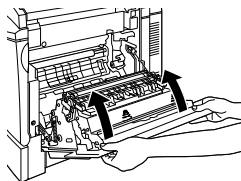
右カバーB内側の確認

次に、右カバー B 内側を確認します。

1 ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体の右カバー B を開けます。

2 詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

下側で詰まっている場合　　**上側で詰まっている場合**

内側のパネルを持ち上げてから、詰まった用紙を引き抜きます

用紙を取り除く際には、プリンタ内部のローラや転写ベルトに触れないようにしてください。

プリンタ本体の右カバー B を閉じます。

カバー B を閉じると、自動的に印刷可能な状態に戻ります。

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、右カバー B を閉じることで解除されます。

ジャム C1/C2 の場合

標準用紙カセットやオプションの増設カセットユニットの右側カバーで用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

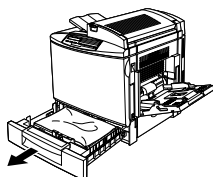
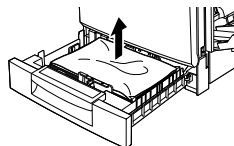
表示部	メッセージ
操作パネルのディスプレイ	
• 標準用紙カセットの右側カバーで詰まった場合	ジャム C1
• 増設カセットユニットの右側カバーで詰まった場合	ジャム C2
EPSON プリンタウィンドウ!3	給紙口で紙詰まりが発生しました。

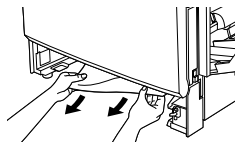
用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を取り除いてください。なお、以下の説明では標準用紙カセットのイラストを使用していますが、オプションの増設カセットユニットの場合も同様の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

用紙カセットの確認

用紙カセットの内部を確認します。

1 用紙カセットをゆっくり引き出します。

紙詰まりを起こした用紙が破れないように注意して引き出してください。

2 詰まっている用紙、シワが生じている用紙を取り除きます。

> ポイント
> **用紙を取り除く際に用紙が破れてしまった場合、プリンタ内部に紙片が残っていないかを確認して、残っている紙片を取り除いてください。**

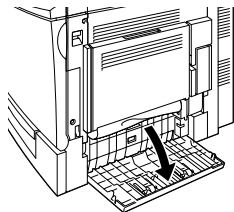
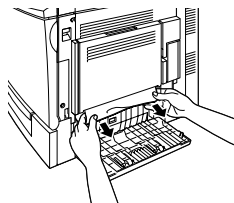
3 用紙が給紙経路に入り込んでいる場合は、用紙カセットを取り外してから用紙をゆっくり引き抜きます。

4 用紙カセットの用紙をセットし直し、用紙カセットを閉じます。

> **用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、用紙カセットを閉じることで解除されます。**

詰まった用紙が見つからない場合は、次へ進んでください。

カバーC1/C2の確認

プリンタ本体右側のカバーC1または増設カセットユニット右側のカバーC2を確認してください（以下のイラストは標準用紙カセットの場合です）。

1 カバー C1 を開けます。

2 用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

3 カバー C1 を閉じます。

ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー C1 を閉じることで解除されます。

用紙詰まりのエラー状態が解除されない場合は、カバー B に用紙が詰まっている場合があります。カバー B を確認してください。

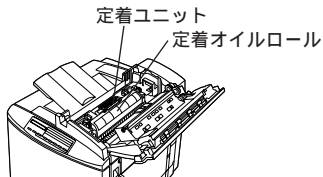
☞本書「右カバー B 内側の確認」5 ページ

ジャムＡの場合

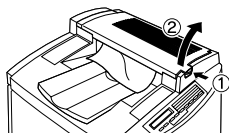
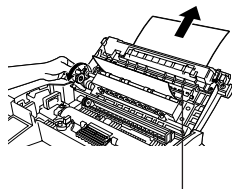
定着ユニット（本体上部）で用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

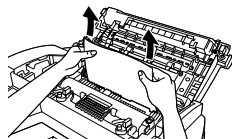
表示部	メッセージ
操作パネルのディスプレイ	ジャム A
EPSON プリンタウィンドウ!3	排紙部で紙詰まりが発生しました。

⚠ 注意

詰まった用紙を取り除く場合は、定着ユニットの周辺部分（定着オイルロールを含む）が十分に冷えてから作業を行ってください。高温のため、火傷の原因となることがあります。

用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を取り除いてください。

排紙される途中で詰まった用紙は、必ず上カバーAを開けて取り除いてください。詰まった用紙を無理に引っ張って取り除かないでください。

1 ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体の上カバーAを開けます。

2 ギアを回転させて、詰まっている用紙を送り出し、ゆっくりと引き抜きます。
排紙口に詰まった用紙が見つからない場合は、次へ進んでください。

ギアを回しても用紙が送り出せないときは、中央の取っ手を持ってパネルを開けてから取り除きます

3 内部に詰まっている用紙を、矢印の方向にゆっくりと引き抜きます。

上カバー A を閉じます。

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、上カバー A を閉じることで解除されます。

用紙詰まりのエラー状態が解除されない場合は、カバー B に用紙が詰まっている場合があります。カバー B を確認してください。

☞本書「右カバー B 内側の確認」5 ページ

ジャム DM の場合

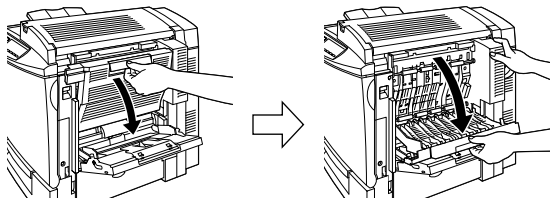
オプションの両面印刷ユニットで用紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルのディスプレイ	ジャム DM
EPSON プリンタウィンドウ!3	両面印刷ユニット内で紙詰まりが発生しました。

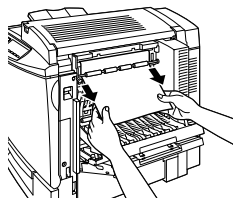
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

用紙トレイを開けます。

両面印刷ユニットのカバーを開けます。

- 両面印刷ユニットの上端にある取っ手を上げると、カバーのロックが解除されます。
- 両面印刷ユニットのカバーをゆっくりと開けます。

ポイント

用紙トレイが開いていないと、両面印刷ユニットのカバーは開けることができません。

詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。

両面印刷ユニットのカバーを閉じます。

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後､両面印刷ユニットのカバーを閉じることで解除されます。

用紙のセット

特殊紙をセットする場合は、用紙の種類によって注意事項が異なりますので以下のページを参照してください。

☞本書「特殊紙への印刷について」20 ページ

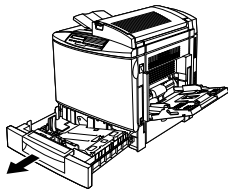
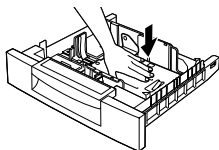
用紙カセットへの用紙のセット

ポイント

ここでは、標準の用紙カセットに用紙をセットする方法を説明します。オプションの増設カセットユニットの場合も、同じ手順で用紙をセットします。

用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

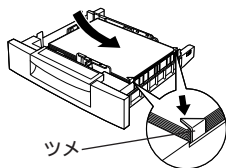
用紙種類	普通紙（60～90g/m²）/EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A4、Letter（LT）

1 用紙カセットを取り外します。

2 用紙カセット内部の金属板がカチッと音がして固定されるまで押し下げます。

用紙ガイド（前）/（横）を、用紙がセットできるようにずらします。

- 図に示す部分をつまんでガイドを移動します。
- 用紙がセットしやすいように用紙幅より少し広めにずらします。

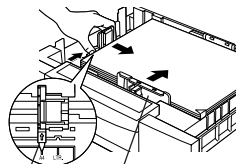
用紙の端をそろえます。

用紙をセットします。

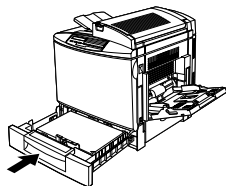
印刷する面を上に向けて、用紙カセットの右側2箇所のツメの下に差し込むようにしてセットします。

用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **用紙は最大500枚（総厚55mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。**
- **用紙カセット右側2箇所のツメの上に用紙が乗り上げないように注意してください。**

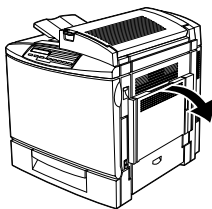
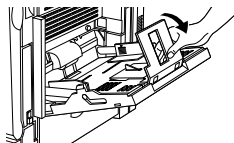
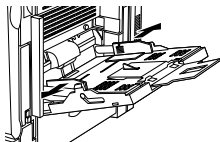
6 用紙ガイド(前)/(横)を用紙の幅に合わせてずらします。

用紙ガイド(横)の突起部分を用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせます。

A4サイズの場合
用紙ガイド（横）　　**用紙ガイド（前）**

用紙ガイド（横）は、必ず用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせてください。用紙ガイド（横）は、用紙カセットの用紙サイズをプリンタ側に知らせる働きがあります。用紙ガイド（横）が用紙サイズ目盛りに合っていない場合、プリンタ側は用紙サイズを正しく検知できないため正常な印刷が行えません。

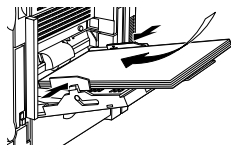
7 用紙カセットをプリンタに差し込みます。

- **必要に応じて、操作パネルで［カセット1タイプ］を設定します。［カセット1タイプ］を設定することで、同サイズでタイプの異なる用紙をプリンタにセットした際の誤給紙を防ぐことができます。**
- **オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、［カセット2タイプ］を設定します。**
  ☞ユーザーズガイド「用紙タイプ選択機能」

用紙トレイへの用紙のセット

1 用紙トレイを開けます。

2 セットする用紙のサイズに応じて延長トレイを広げます。

3 左右の用紙ガイドを、用紙のサイズより広くなるようにずらします。

4 用紙の端をそろえます。

5 用紙をセットします。

① 印刷する面を下に向け、左右の用紙ガイドに沿わせて用紙を縦方向にセットします。

② 左右の用紙ガイドは、用紙トレイ底面の用紙サイズ目盛りに合わせます（用紙の側面に軽く当たる状態にします）。

ポイント

用紙のセット時には、次の点に注意してください。
- **折り目やシワの入った用紙は取り除いてください。**
- **普通紙の場合、最大150枚（総厚18.5mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。封筒などの特殊紙がセットできる枚数については、以下のページを参照してください。**
  ☞本書「特殊紙への印刷について」20ページ
- **用紙ガイドの用紙容量目盛りを超えてセットしないように注意してください。**

6 以前セットしていた用紙のサイズと異なるサイズの用紙をセットするときは、操作パネルで［トレイ紙サイズ］を設定します。

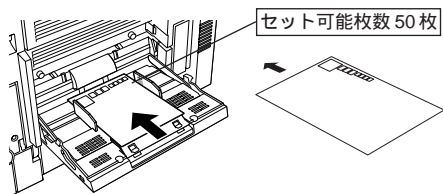
☞ユーザーズガイド「ワンタッチ設定モード2」

特殊紙への印刷について

詳細につきましては、以下のページを参照してください。

☞ユーザーズガイド「特殊紙への印刷について」

ハガキ

給紙方法

図は宛名面の反対側へ印刷する場合です。ハガキで宛名印字をする場合は宛名面を下にします。

使用できないハガキ

以下のハガキは使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。

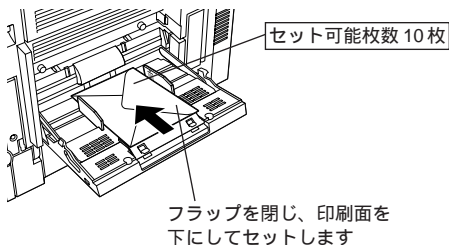
- インクジェットプリンタ用の専用ハガキ
- 私製ハガキ
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ
- 絵ハガキ
- 他のプリンタや複写機で一度印刷したハガキ
- 大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください。）
- 四面連刷ハガキ

注意事項

- 必ず用紙トレイにセットしてください。
- 官製ハガキに印刷する場合は、必ずプリンタドライバ上で［用紙サイズ］を［ハガキ］に設定してください。［用紙種類］を［厚紙］に設定する必要はありません。［用紙サイズ］が正しく［ハガキ］に設定されていれば、プリンタは自動的に［厚紙］として認識します。
- 用紙トレイに用紙をセットした後は、操作パネルで［トレイ紙サイズ］を［ハガキ］に設定してください。
- 往復ハガキは用紙中央に折り目がないものを使用してください。
- 往復ハガキに印刷する場合は、アプリケーションソフトで用紙サイズを 200mm × 148mm に設定してください。アプリケーションソフトで任意のサイズを設定できない場合は、往復ハガキへの印刷はできません。
- 印刷する面を下に向けてセットしてください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数 mm 上に反らせてセットしてください。
- ハガキに印刷する前に、同じサイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などを確認してください。

- **用紙が給紙しない、給紙しにくいなどのトラブルが発生した場合は、給紙ローラのクリーニングをしてください。**
  ☞本書「給紙ローラのクリーニング」38ページ
- **ハガキにバリ（裁断時のかえり）がある場合はバリを除去してください。**
  ☞ユーザーズガイド「ハガキの「バリ」除去について」

封筒

給紙方法

使用できない封筒

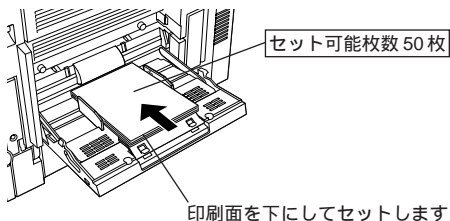
以下の封筒は使用しないでください。故障や印刷不良などの原因になります。特に糊付け加工が施されている封筒は、致命的な故障の原因になる場合がありますので、絶対に使用しないでください。

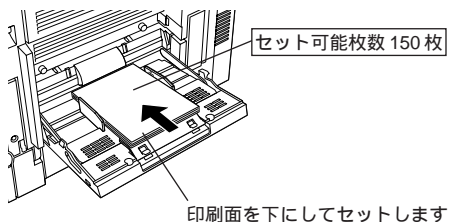
- 封の部分に糊付け加工が施されている封筒
- 箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒
- リボン、フックなどが付いている封筒
- 他のプリンタや複写機で一度印刷した封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒
- 高温（約150度）で変質する可能性のあるインクで印刷がされた封筒

注意事項

- 必ず用紙トレイにセットしてください。
- 用紙トレイに用紙をセットした後は、操作パネルで［トレイ紙サイズ］を使用する封筒のサイズに設定してください。
- 使用できる封筒の定形サイズは、洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号の 3 つ（洋形封筒のみ）です。
- 長形、角形などの封筒はご使用になれません。
- 封筒のフラップ（閉じ口）を閉じた状態で、フラップが奥側になるようにセットしてください。
- セットしても給紙されなかった場合は、先端を数mm 上に反らせてセットしてください。

厚紙

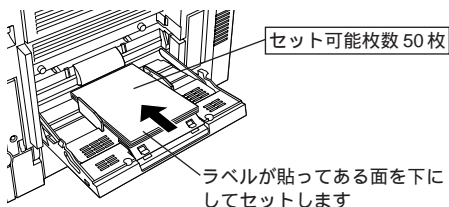
給紙方法

注意事項

- 必ず用紙トレイにセットしてください。
- 用紙トレイに用紙をセットした後は、操作パネルで［トレイ紙サイズ］をセットした用紙のサイズに設定してください。
- プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［厚紙］に設定してください。
- 紙厚 91 ～ 163g/m^2 の用紙を使用してください。

給紙方法

注意事項

- 必ず用紙トレイにセットしてください。
- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。
- 用紙のセット方向は、プリンタドライバのユーザー定義サイズで設定した通りにプリンタにセットしてください。

ラベル紙

給紙方法

使用できないラベル紙

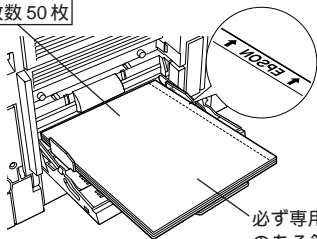
レーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙は使用しないでください。また、以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。

- 簡単にはがれてしまうラベル紙
- 一部がはがれているラベル紙
- 糊がはみ出しているラベル紙
- 台紙全体がラベルで覆われていない（台紙がむき出しになっている）ラベル紙
- インクジェットプリンタ用のラベル紙

注意事項

- 必ず用紙トレイにセットしてください。
- プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［ラベル］に設定してください。
- 用紙トレイに用紙をセットした後は、操作パネルで［トレイ紙サイズ］をセットした用紙のサイズに設定してください。

OHP シート

給紙方法

使用可能なOHPシート

本機では EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）をご使用ください（以下、「専用 OHP シート」と記載）。

注意事項

- 必ず用紙トレイにセットしてください。
- 用紙トレイに用紙をセットした後は、操作パネルで［トレイ紙サイズ］をセットした用紙のサイズに設定してください。
- プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［OHP シート］に設定してください。
- 専用 OHP シート以外の OHP シートをご使用になると、故障や印刷不良の原因となります。特にインクジェットプリンタ用 OHP シートまたは表面に特殊コートを施した OHP シートは、致命的な故障の原因になる場合がありますので、絶対に使用しないでください。

- OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHP シートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷直後のOHP シートは熱くなっていますのでご注意ください。

「カミシュガ　タダシクアリマセン」と表示された場合

次の場合、本機は操作パネルの液晶ディスプレイに「カミシュガ　タダシクアリマセン」と表示して、印刷しないで排紙します。

- ［用紙種類］を［OHP シート］に指定して、OHP シート以外の用紙を給紙した場合
- ［用紙種類］を［OHP シート］以外を指定して、OHP シートを給紙した場合

この場合、プリンタを印刷可能状態に戻すには次のようにしてください。

①［用紙種類］に合わせて正しい用紙をセットします。
② エラー解除 スイッチを押すと、印刷を再開します。

操作パネルのメッセージ

ここでは、操作パネルに表示されるメッセージについて説明しています。各メッセージに対する詳細な説明や対処方法についてはユーザーズガイドを参照してください。

☞ユーザーズガイド「操作パネルのメッセージについて」

ステータスメッセージ

プリンタが正常に動作している場合に、プリンタの現在の状態を示すメッセージです。

ROM モジュールA　カキコミチュウ
インサツカノウ
ウォームアップ
エンジン　チョウセイチュウ
エンジン　レイキャクチュウ
オフライン
システムチェック
セツデン
ヨウシハイシチュウ
リセット（オール）
リセットシテクダサイ

ポイント

- **エンジンチョウセイチュウの表示は、プリンタが印刷機能の自動調整を行っています。しばらくすると自動的に印刷を再開します。**
- **エンジンレイキャクチュウの表示は、OHPシートの印刷時、プリンタの内部機構の温度が高すぎる場合に表示されます。内部機構の温度が下がると自動的に印刷を再開します。**

ワーニングメッセージ

何らかの警告を示すメッセージです。そのまま印刷できますがユーザーズガイドを参照して対処されることをお勧めします。エラー解除スイッチを押すとメッセージを一時的に消すことができます。

＊＊＊＊ トナーガ　スクナクナリマシタ
ROM モジュール x フォーマットエラー
オイルロール　コウカン　マヂカ
カイゾウドヲ　オトシマシタ
カンコウタイユニット　コウカン　マヂカ
テイチャクユニット　コウカン　マヂカ
テンシャベルト　コウカン　マヂカ
ハイトナーボックス　コウカン　マヂカ
ブスウシテイ デキマセンデシタ
メモリノ ゾウセツヲ オススメシマス
ヨウシサイズエラー
ヨウシタイプ エラー

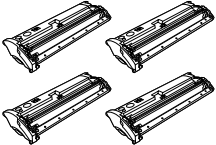
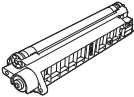
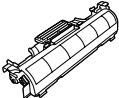
「xxxx　コウカン　マヂカ」のメッセージは、消耗品/定期交換部品の寿命または残量が残り少ないことを示しています。「xxxx　コウカン」と表示されると印刷できなくなりますので、早めに新しい消耗品/定期交換部品に交換されることをお勧めします。

エラーメッセージ

トラブルの発生を表示します。印刷を再開するためにはメッセージに合った対処をする必要があります。

xxxx カートリッジガ　アリマセン	ジャム　xxxxx
xxxx トナーカートリッジ　コウカン	センサ　ガ　ヨゴレテイマス
HDD エラー	テイチャクユニット　ガ　アリマセン
I/F カード　エラー	テイチャクユニット　コウカン
ROM モジュール A カキコミエラー	テンシャベルト　ガ　アリマセン
ROM モジュール x リードエラー	テンシャベルト　コウカン
Service Req　xxxxx	ハイトナーボックス　ガ　アリマセン
オイルロール　ガ　アリマセン	ハイトナーボックス　コウカン
オイルロール　コウカン	ページエラー　オーバーラン
カバー　ガ　アイテイマス	メモリオーバー　メモリガタリマセン
カバー C1　ガ　アイテイマス	ヨウシカクニン xxxx yyyy
カバー C2　ガ　アイテイマス	ヨウシコウカン xxxxx yyyy
カミシュガ　タダシクアリマセン	ヨウシナシ xxxxx yyyy
カンコウタイユニット　ガ　アリマセン	リョウメンインサツ　デキマセン
カンコウタイユニット　コウカン	リョウメンインサツ メモリガ タリマセン
サービスヘレンラクシテクダサイ xxxx	リョウメン　ヨウシサイズ　エラー

主なエラーメッセージの対処方法

表示・説明	処置
xxxx トナーカートリッジ　コウカン 「xxxx」に表示される色のETカートリッジがなくなりました。エラー解除 スイッチを押すと印刷できますが、交換されることをお勧めします。	「xxxx」にはC、M、Y、Kのいずれかが表示され、交換が必要なETカートリッジの色を示します。 C：シアン M：マゼンタ Y：イエロー K：ブラック 表示される色のETカートリッジの交換を行います。続いて前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 ユーザーズガイド「ET カートリッジの交換」
Service Req　xxxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。オプション品を装着している場合は、それらのオプションが正しく装着されているか、本機で使用可能なものか確認します。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店にご連絡ください。
オイルロール　コウカン オイルの残量がなくなりました。	プリンタ上部のカバーAを開けてオイルロールの交換を行います。カバーAを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 ユーザーズガイド「定着オイルロールの交換」

表示・説明	処置
カミシュガ　タダシクアリマセン OHPシートでない用紙が給紙されたり、OHPシートを指定していないのにOHPシートが給紙されました。	指定した紙種に合わせて正しい用紙をセットして［エラー解除］スイッチを押すと、印刷を再開します。
カンコウタイユニット　コウカン 感光体ユニットの寿命が終わりました。	感光体ユニットの交換を行います。交換後、カバーを閉じるとエラー状態は解除されます。 交換時は、プリントヘッドフィルタ、廃トナーボックスも同時に交換します。 ユーザーズガイド「感光体ユニットキットの交換」
サービスヘレンラクシテクダサイ　xxxx サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店にご連絡ください。
テイチャクユニット　コウカン 定着ユニットの寿命が終わりました。	定着ユニットの寿命が終わりました。保守契約店（保守契約されている場合）または販売店までご連絡ください。 本書「定期交換部品について」37ページ
テンシャベルト　コウカン 転写ベルトの寿命が終わりました。	転写ベルトの交換をしてください。交換後、前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 本書「定期交換部品について」37ページ
ハイトナーボックス　コウカン 廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。	廃トナーボックスの交換を正しく行います。前カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。 ユーザーズガイド「廃トナーボックスの交換」

表示・説明	処置
ヨウシコウカン xxxxx yyyy 給紙を行おうとした給紙装置xxxxxにセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ yyyy が異なっています。	［デバイスメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の 3 つのうち、どれかの操作を行ってください（［デバイスメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。 (1)　給紙装置xxxxx にサイズ yyyy の用紙をセットします。 本書「用紙のセット」 15 ページ エラー解除スイッチを押して印刷します。 (2)　用紙を交換しないでエラー解除スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 (3)　リセットまたはリセットオールを行います。
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー 両面印刷実行時、両面印刷できないサイズの用紙が給紙されたため、裏面側が印刷できません。	プリンタドライバで指定したA4またはLTサイズの用紙をプリンタにセットしてから両面印刷ユニットのカバー DM を開けて、詰まっている用紙を取り除きます。カバーを閉じるとエラーになったデータから印刷を開始します。

消耗品のご案内

次の消耗品は、各消耗品の寿命が近付くと本機の液晶ディスプレイや EPSON プリンタウィンドウ!3 に交換を促すメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合、早めの交換をお勧めします。

いくつかの消耗品をまとめて交換する必要があるものは、キットとしてご購入いただけます。型番を確認の上、お買い求めください。

型番	商品名（商品図）	
各色別売り	ET カートリッジ	
LPCA4ETC1C	シアン（C）	
LPCA4ETC1M	マゼンタ（M）	
LPCA4ETC1Y	イエロー（Y）	
LPCA4ETC1K	ブラック（Bk）	
LPCA4KUK1	感光体ユニットキット 感光体ユニット　プリントヘッドフィルタ　廃トナーボックス	
LPCA4TOR1	定着オイルロール	
LPCA4HTB1	廃トナーボックス	

消耗品の寿命について

印刷に支障をきたすことのないよう、以下の表を目安に早めに消耗品の準備をされることをお勧めします。

品名	寿命の目安[*1]	
ETカートリッジ	各色 6,000 ページ（A4、画占率 5%）	
感光体ユニット	モノクロ印刷（連続印刷）	30,000 ページ
	カラー印刷（連続印刷）	7,500 ページ
廃トナーボックス[*2]	モノクロ印刷（連続印刷）	30,000 ページ（画占率 5%）
	カラー印刷（連続印刷）	7,500 ページ（各色、画占率 5%）
定着オイルロール	モノクロ印刷（連続印刷）	21,000 ページ
	カラー印刷（連続印刷）	7,500 ページ
転写ベルト	モノクロ印刷（連続印刷）	130,000 ページ
	カラー印刷（連続印刷）	30,000 ページ

*1 ：印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷）により実際の寿命は変化します。画占率 5% 未満で印字した場合は、最大 8000 ページで寿命となります。

*2 ：廃トナーボックスは感光体ユニットと同時に交換してください。画占率が高い印刷を繰り返すと感光体よりも早めに寿命が終わります。この場合、廃トナーボックスのみ別に購入し、交換してください。

定期交換部品について

定期的に交換が必要な部品です。各部品の交換時期が近づくと操作パネルの液晶ディスプレイや EPSON プリンタウィンドウ!3 上でお知らせします。

転写ベルトユニット

液晶ディスプレイなどで転写ベルトユニットの交換を促すメッセージが表示されましたら、本機をお買い上げいただいた販売店で転写ベルトユニットをお買い求めください。交換方法につきましては、お買い求めいただいた転写ベルトユニットに同梱されている取扱説明書をご覧ください。（転写ベルトユニットの交換につきましては、サービスエンジニアによる有償交換も承けたまっております。）

型番	商品名
LPCA4TBU1	転写ベルトユニット

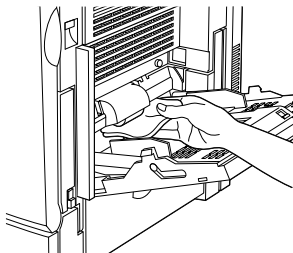
定着ユニットキット

定着ユニットキットは、定着ユニットと二次転写ロールがセットになった商品です。液晶ディスプレイなどで定着ユニットの交換を促すメッセージが表示されましたら、保守契約実施店（保守契約されている場合）または本機をお買い上げいただいた販売店にご連絡いただき、定着ユニットキットの交換をご依頼ください。

定着ユニットキットの交換は、弊社の指定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社のサービスエンジニアが実施いたします。お客様による交換や取り外しはしないでください。

給紙ローラのクリーニング

適切な用紙を使用しているにもかかわらず給紙不良が発生する場合は、下図に示すローラの汚れを拭き取ってください。

用紙トレイを開き、水を含ませて堅くしぼった布で、ていねいにローラを拭いてください。

- **給紙ローラをクリーニングしても給紙しない場合は、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店にご連絡ください。**
- **給紙経路（用紙トレイや用紙カセット内部、フェイスダウントレイ）を拭いた場合、乾いたことを確認してから使用してください。**